

5-4-3-6

東海道分間之圖

二

5-4
3-6



東海道分間図

210
5
116

別圖

5-4
3-6



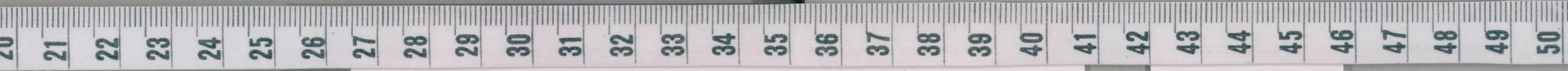


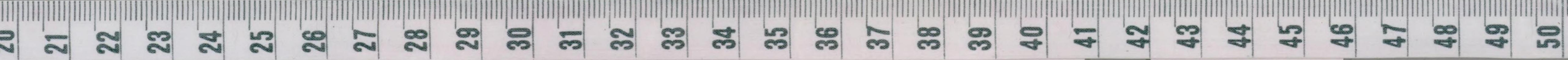
箱根四里

問屋
ゆき



小田原公府仲途巻之二







温泉

湯治

湯治の湯
 湯治の湯
 湯治の湯

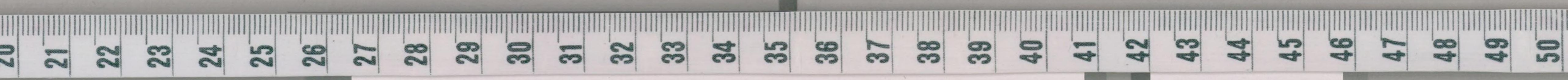
小田原より足尾へ
 湯治の湯
 湯治の湯
 湯治の湯

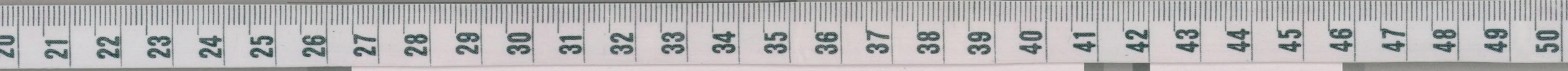
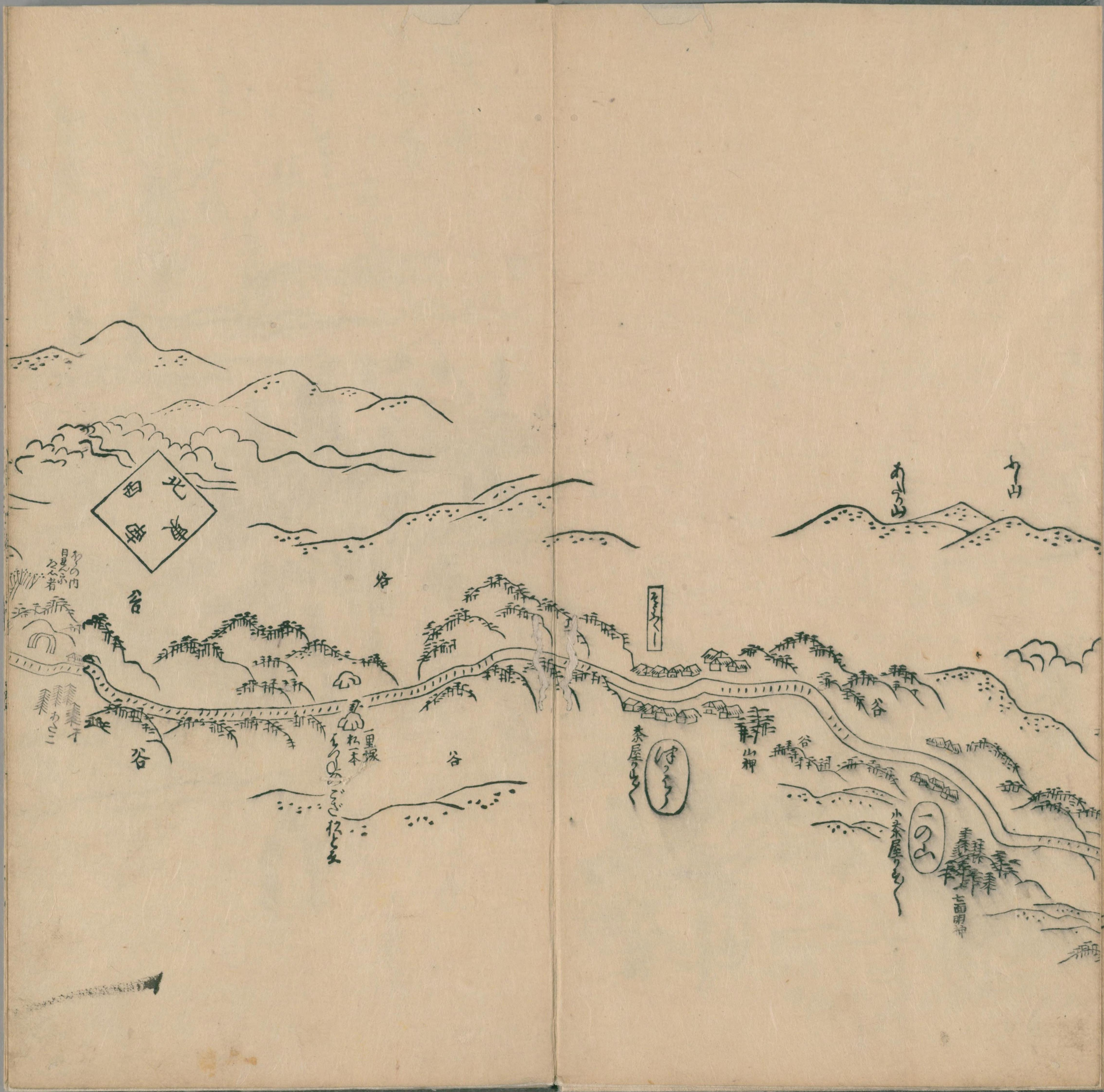


新橋古今
後京橋信政
前太政大臣
河のほとり
甲斐のちり
衣かへ

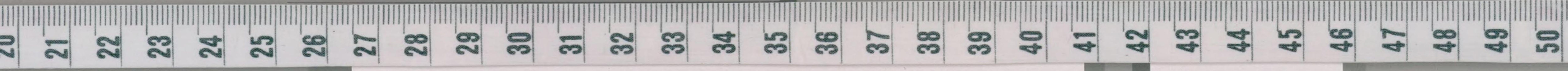








續千載
旅宿夢とよみ
平貞時
羨じよ
旅ねの流
草枕
あけの
神の流



富士山

のりめ

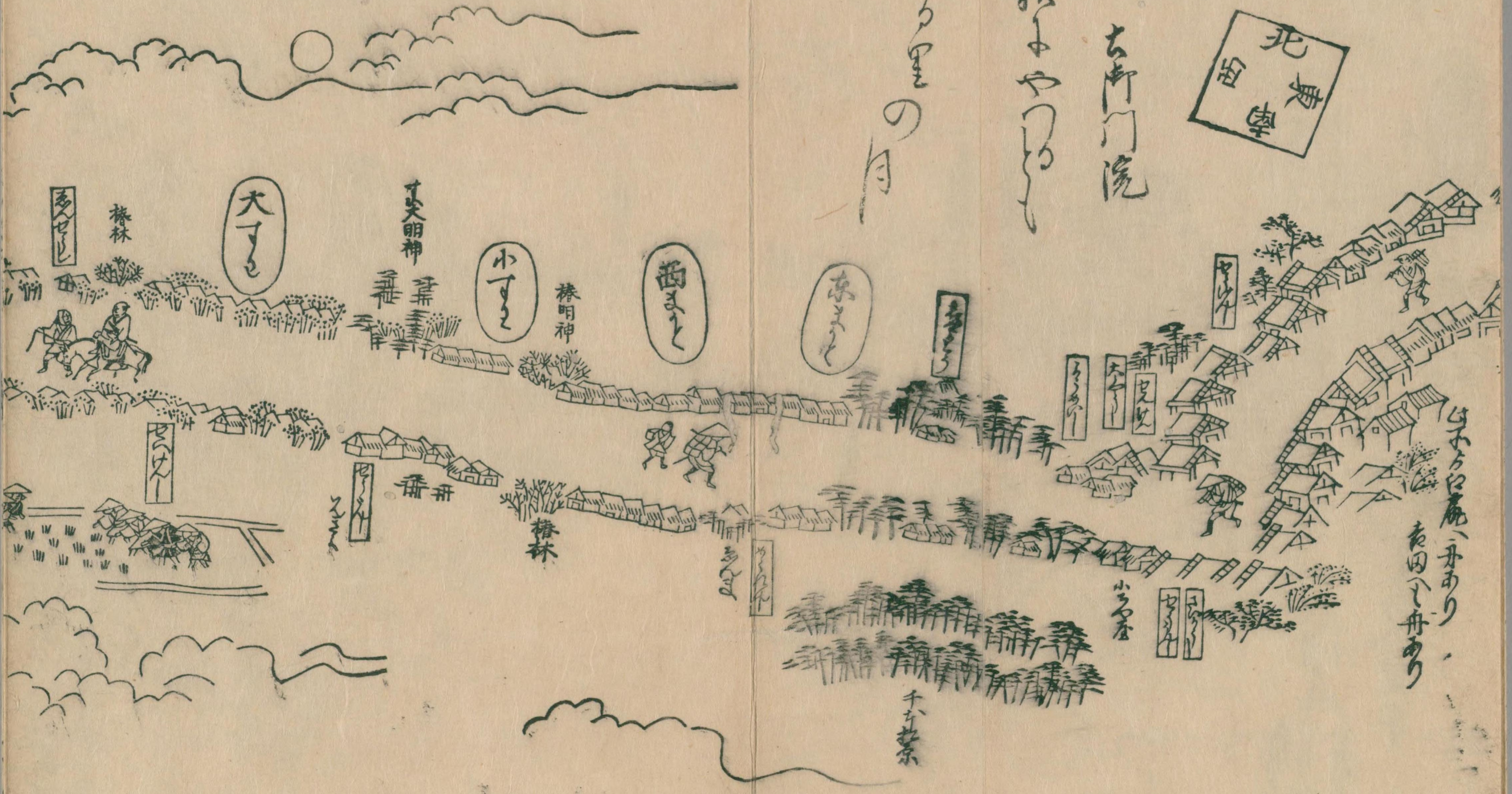
尾花



北田

そのへり半

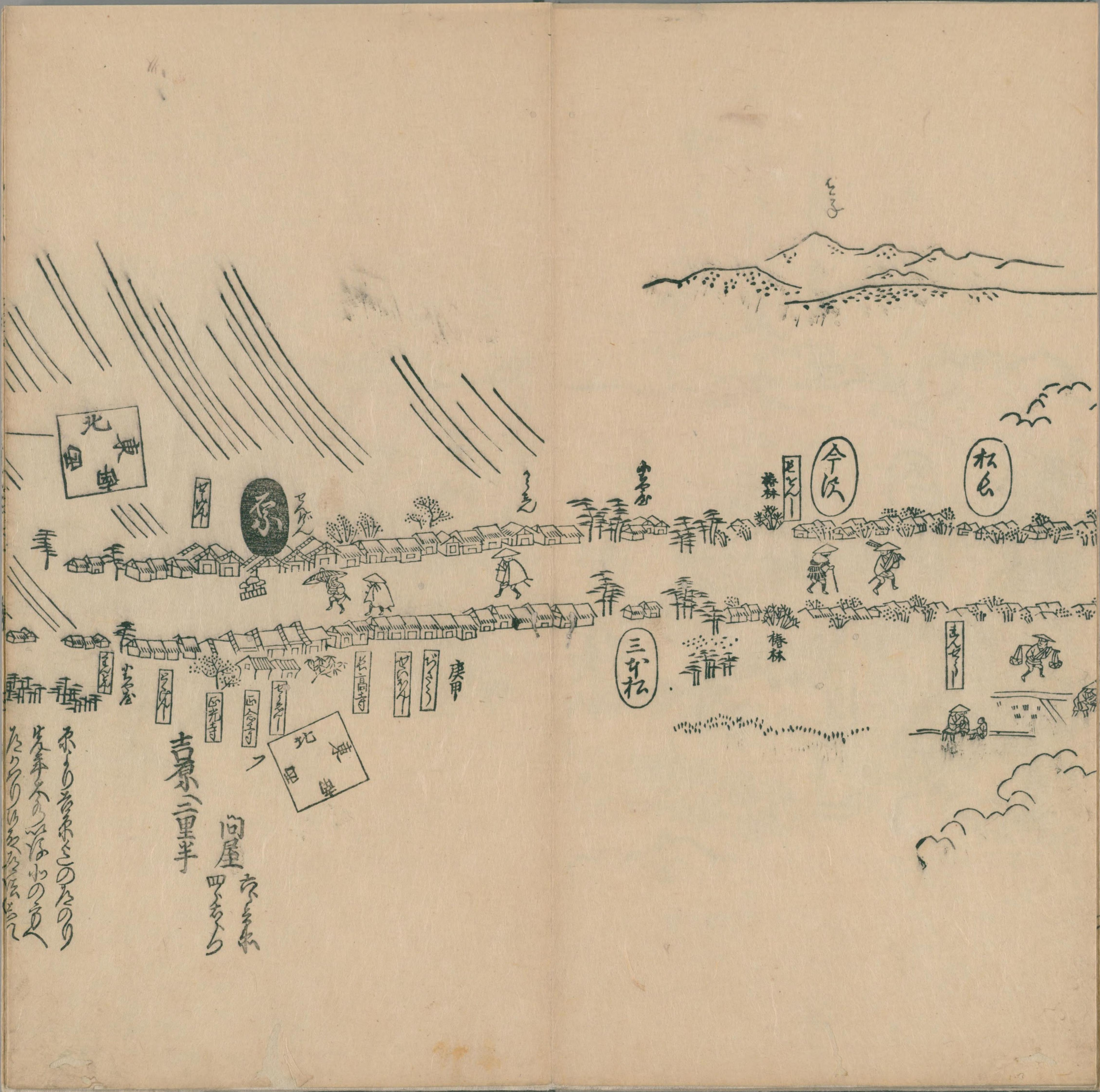
同屋
小なりち



日新恩古 古新門院
 ちんしん ちんしん ちんしん ちんしん

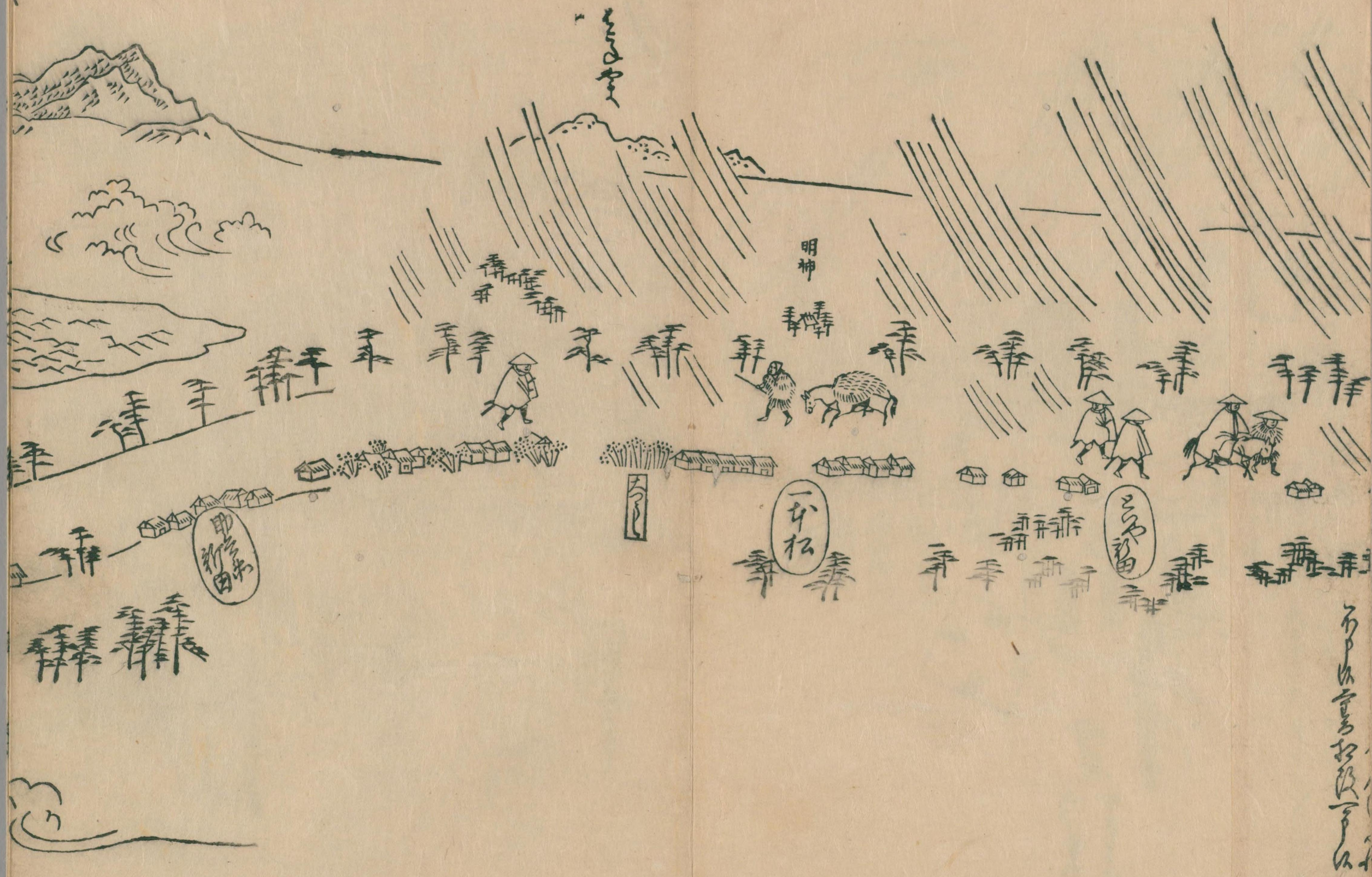
ちんしん ちんしん ちんしん ちんしん

はらたけ 舟あり
 舟あり

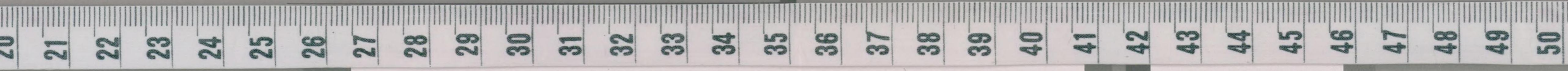


東より東と名のり
 足平より海川の東へ
 たりりのりなる法を

吉原二里半
 問屋
 ありあり
 ありあり



あつた言ふはたすか





富士山
本のみ
系也
母多
のま
のま

續千載羈旅
前大行云有房

言の葉と及しぬ
あとの
あとの
あとの

新田

沼

沼

見
年
年
年
年

年
年
年
年
年

年
年
年
年
年

年
年
年
年
年

年
年
年
年
年

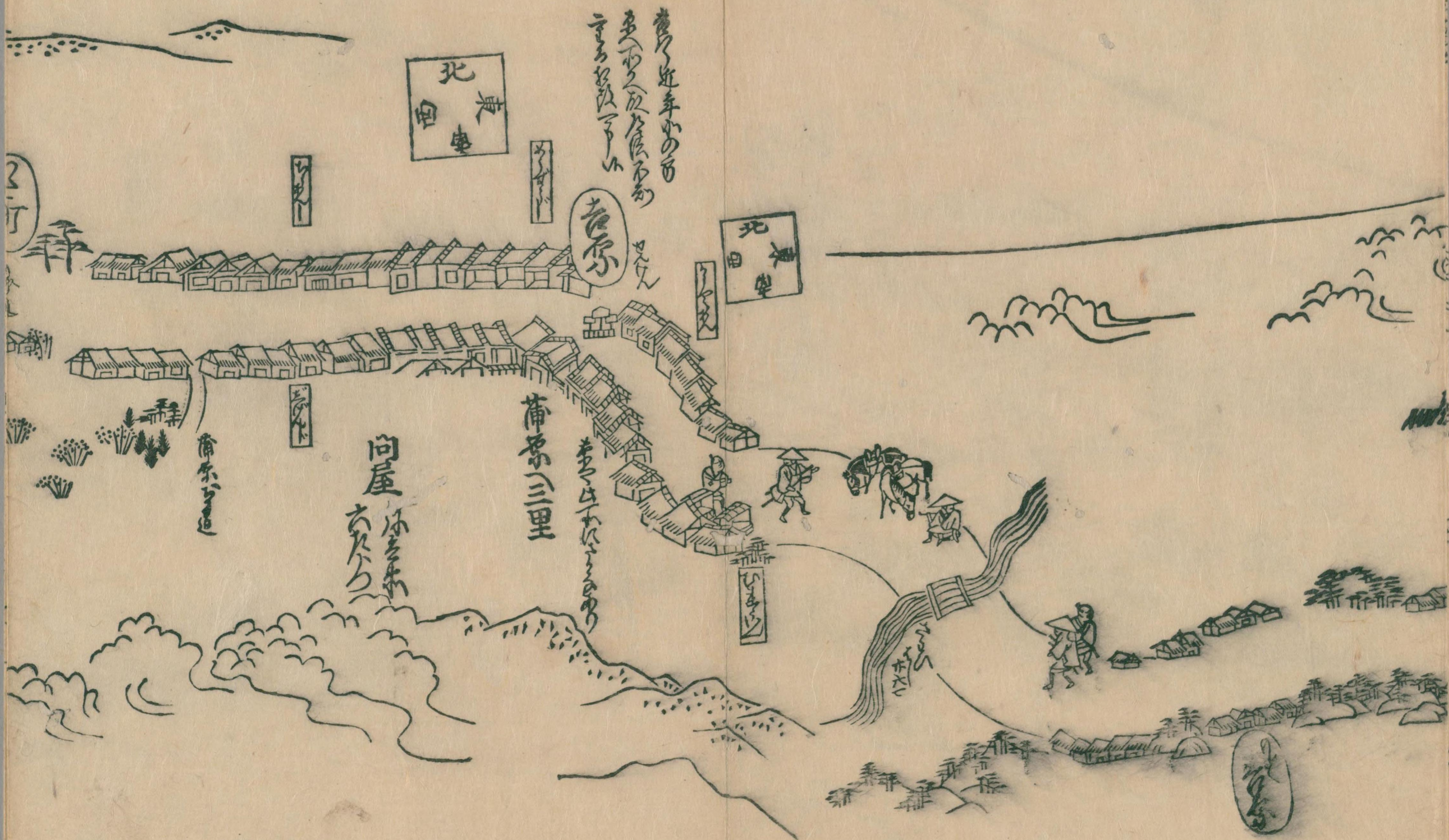
年
重塚
少女たぐり

年
年
年
年
年

年
年
年
年
年
昔道ゆと

年
年
年
年
年
ひのき
のり

年
年
年
年
年



昔々近奉州の町
奥の町に在る所
言ふ所改りし

北田
東

北田
東

浦原

浦原三里

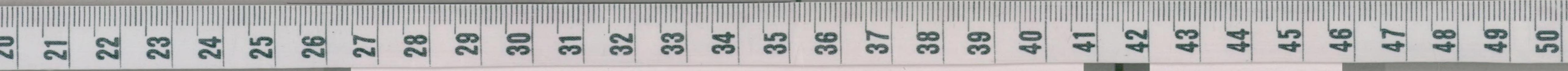
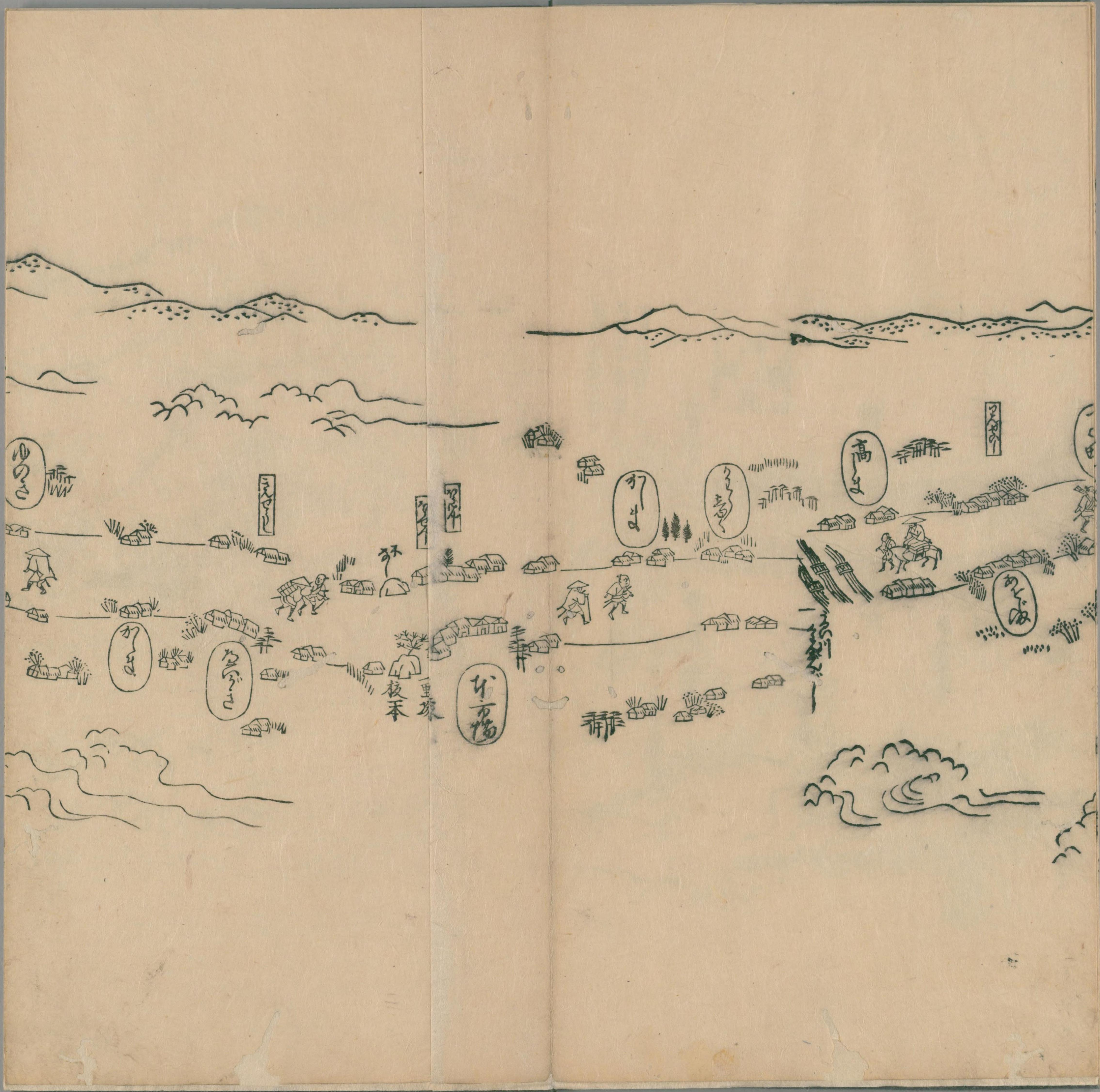
問屋

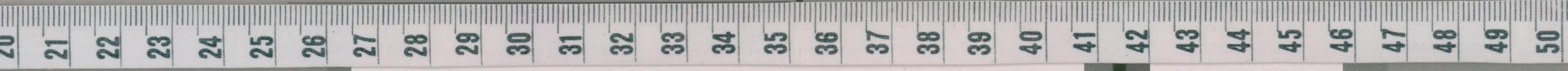
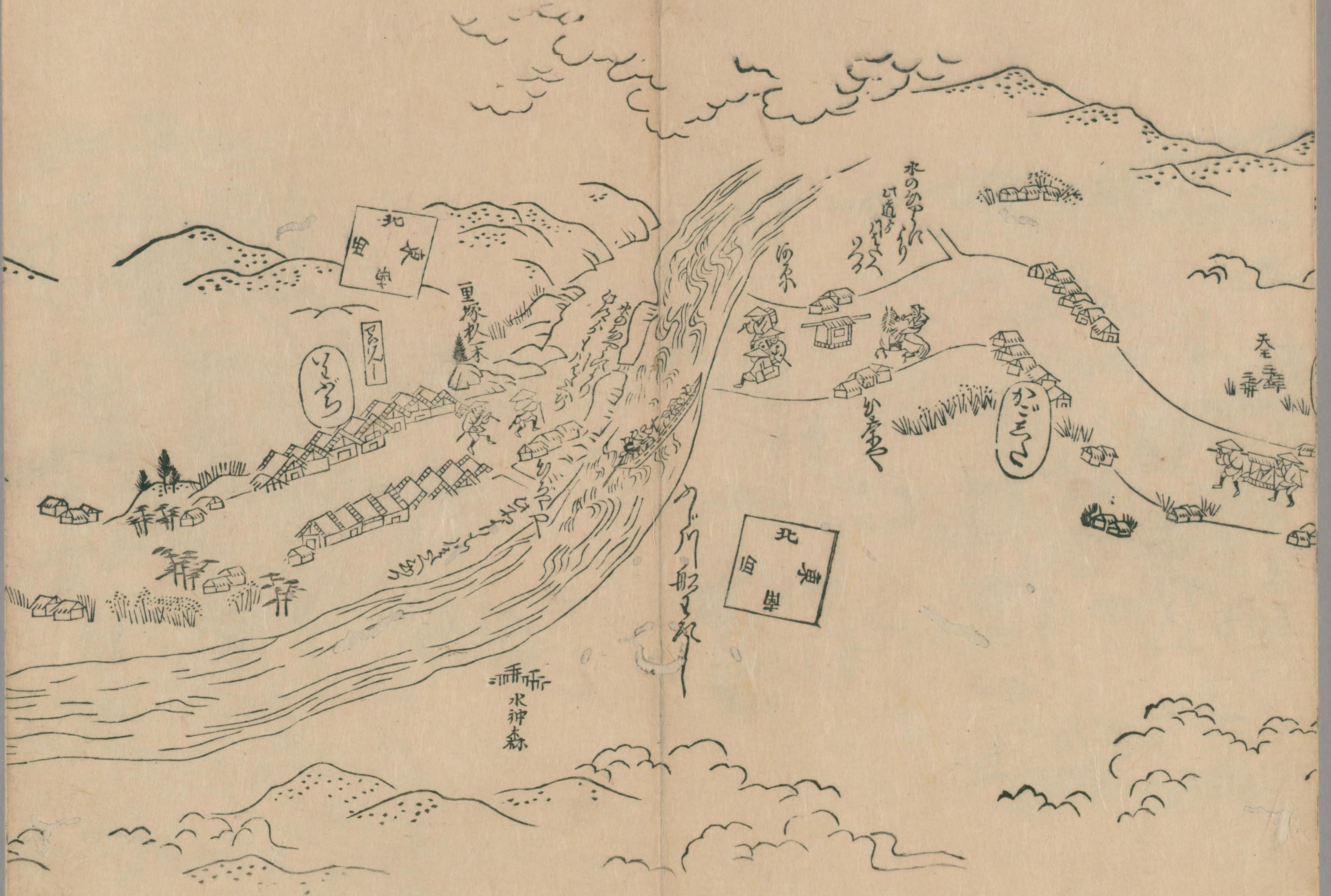
小倉
大倉

浦原道

浦原









蒲原

西海

油井

回屋

葉

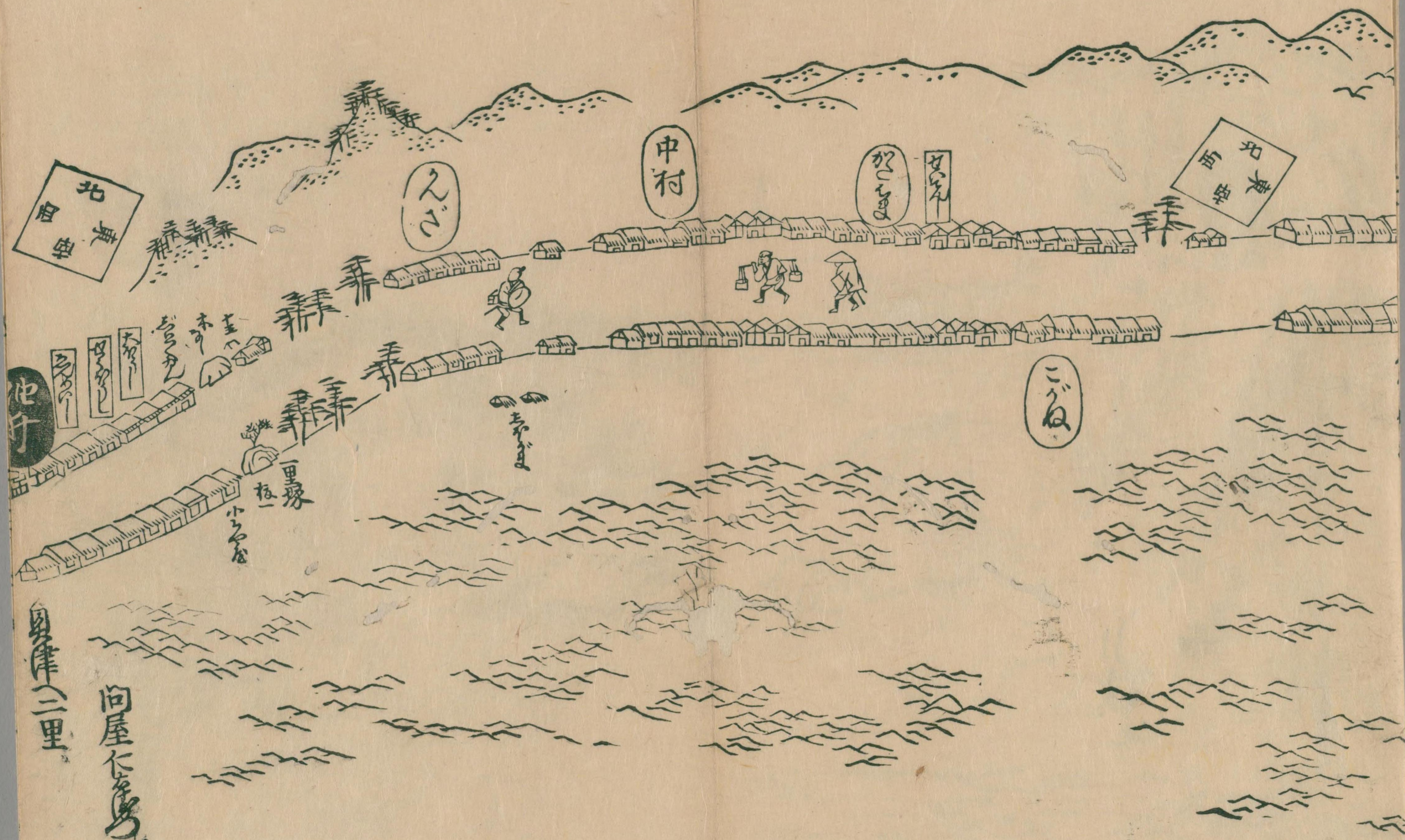
山

ひう道
ひう道
ひう道

中の

新

小他氏
白系氏





右の山は
左の山は
右の山は
左の山は

右の山は
左の山は

林

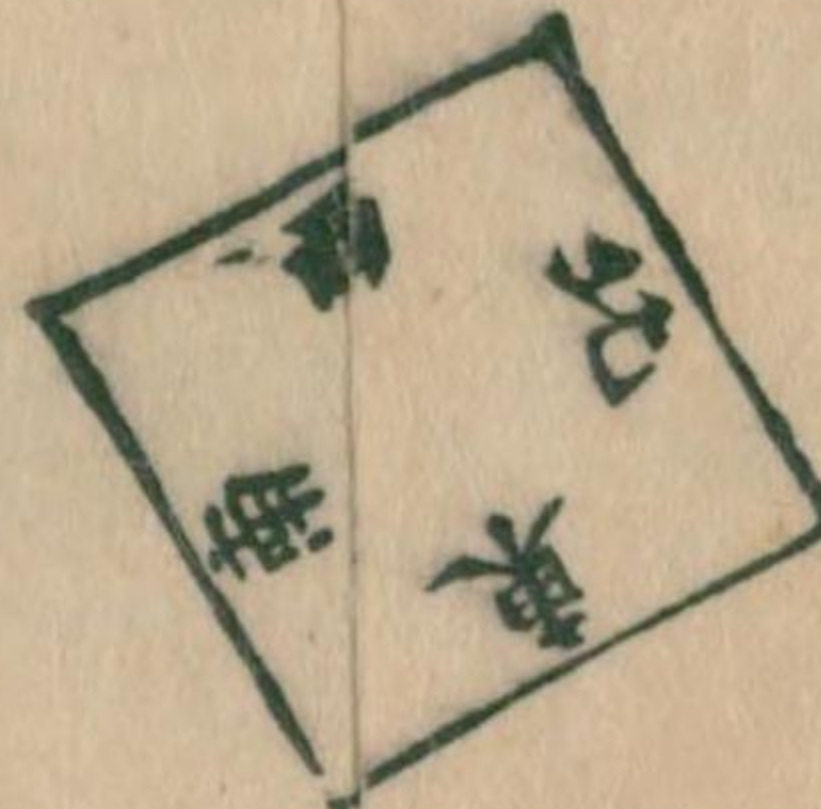
右の山は
左の山は

西之宮

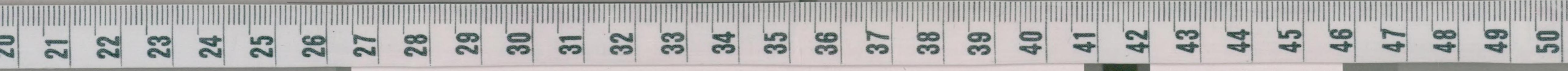
町

湯

右の山は
左の山は



湯





湯

湯

奥津

西
東

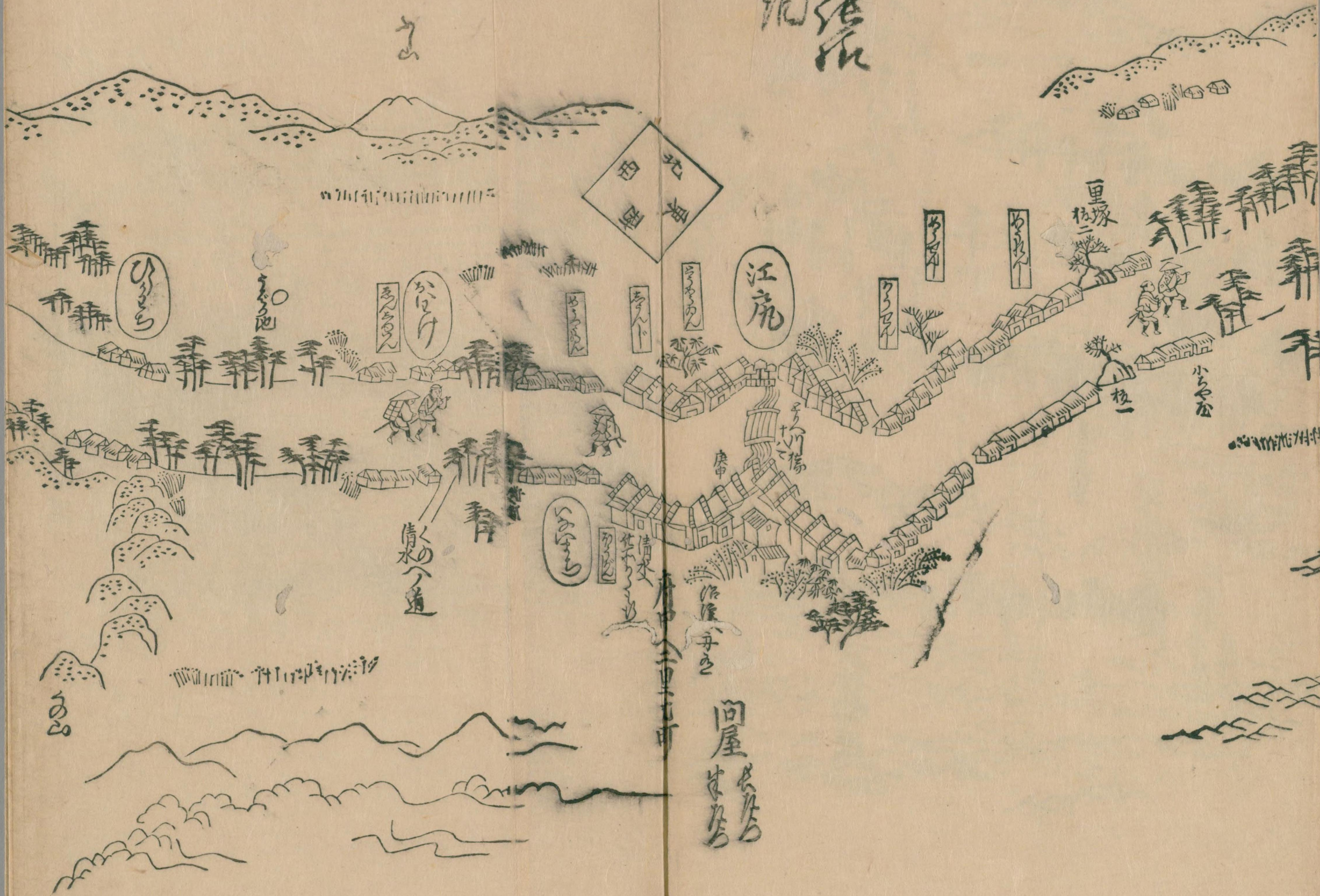
江尻八里町

三保松原

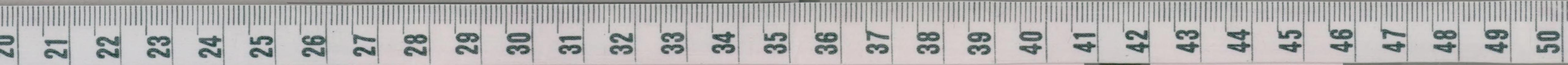
今分ちのりの上を渡りしは
ははらふてまゝの道なり

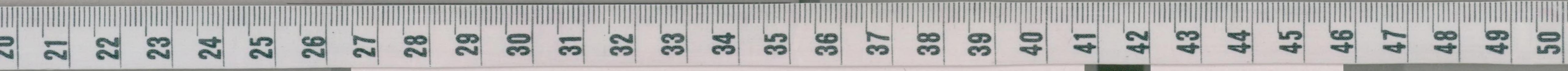
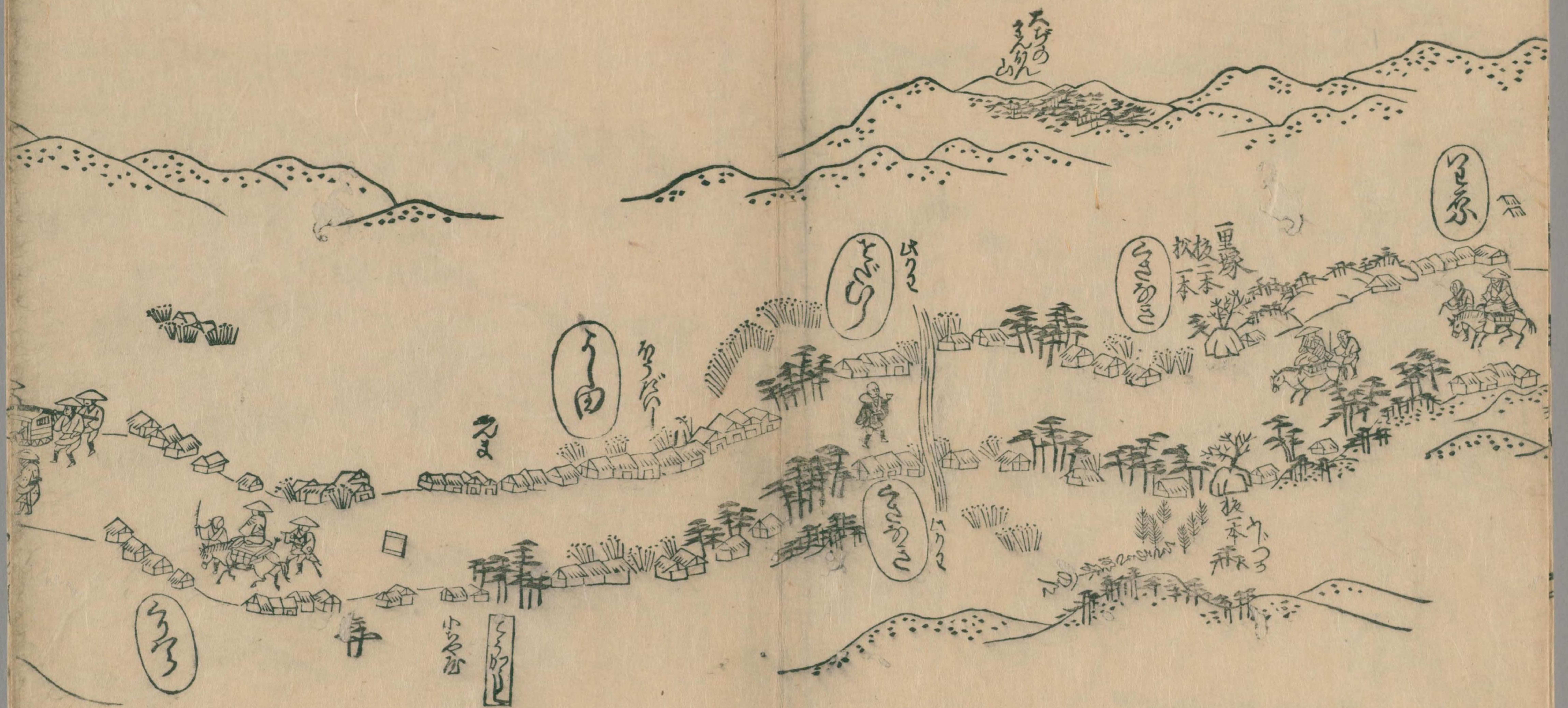
回
景
吉
原

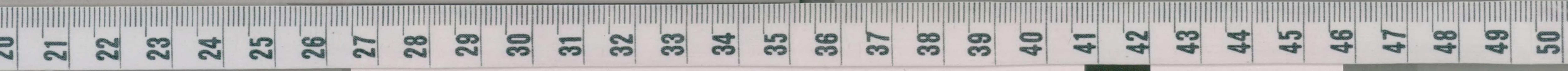
尾張
北



回屋
長谷

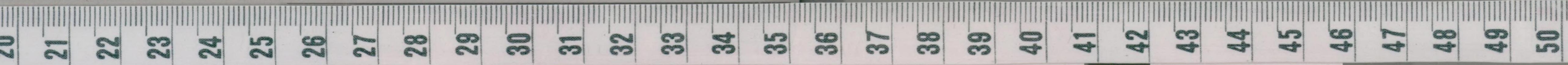


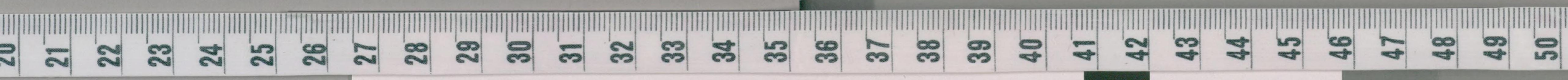
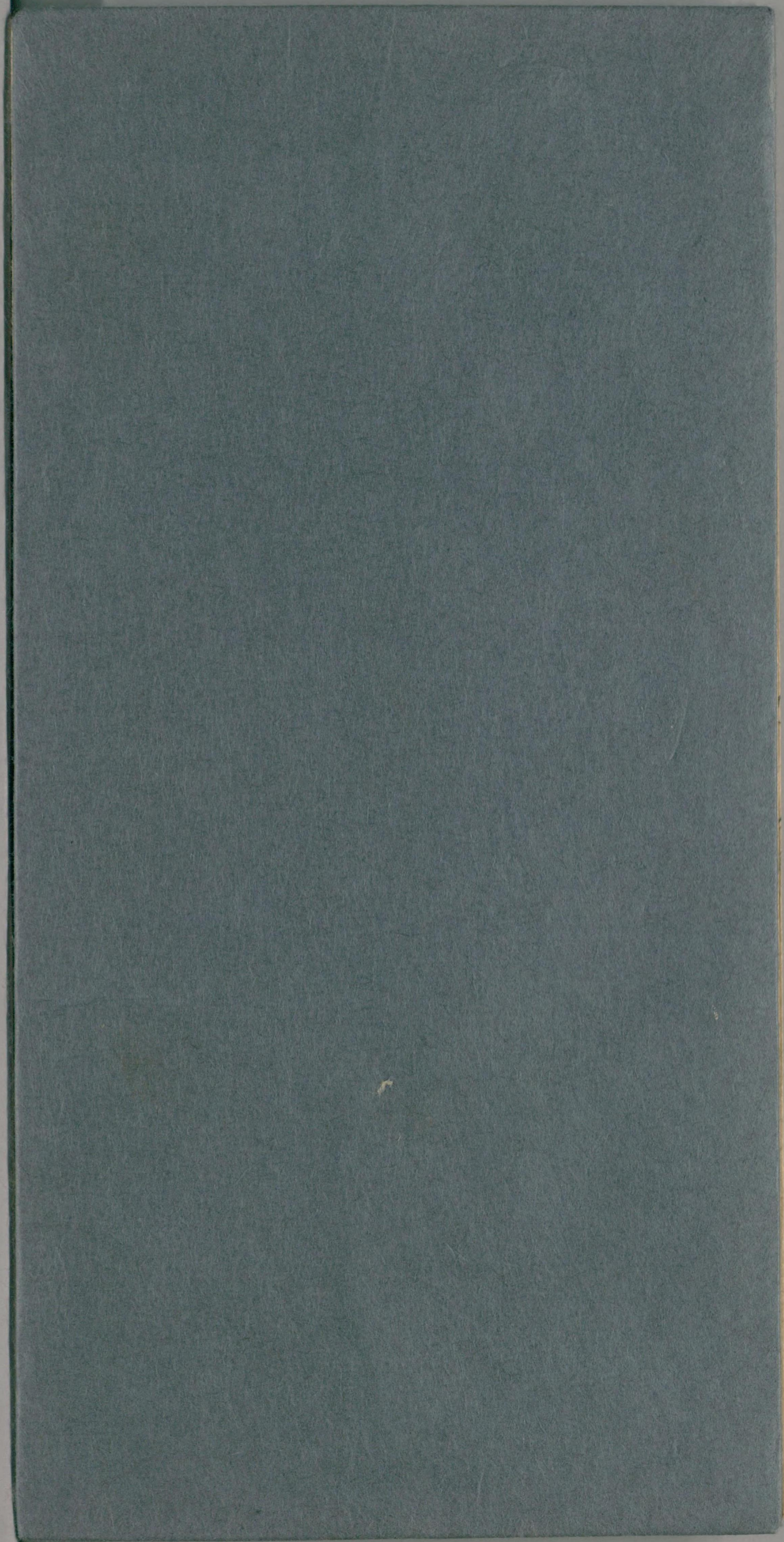




210
5
116

此決出乃今益徳を操るは其府中の
町並を以て





国立国会図書館

タイトル『東海道分間図』 請求記号 寄別5-4-3-6

ガラス使用